

営農計画書

令和 年 月 日

由利本荘市農業委員会会長 様

申請者 住所 由利本荘市尾崎17番地
氏名 本 荘 太 郎

今回、農地法第3条の規定による許可申請、または農業経営基盤強化促進法による申請をし、農地について権利を取得する私の営農計画の概要は次のとおりです。

記

1. 農地等に係る権利の取得目的及び経営の方針

会社を定年退職し、農業に携わりたいとの思いから、現住所地に移住。自宅周辺の農地を新たに取得し、農業を始めたい。将来的には自宅を改築し、農家民宿を開業したいと考えており、その際には利用客に農地を活用した農業体験を提供したい。

2. 許可後における経営の状況

(1) 農地

	田(m ²)	畑(m ²)	樹園地(m ²)	合計(m ²)
所有地	0	0	0	0
借入地	1000	0	0	1000

(2) 農地の利用計画

大字	字	地番	地目	面積(m ²)	作目	収量(kg)	備考
	尾崎	18	田	300	ミニトマト	●●●	
				200	バレイショ	●●●	
				200	ほうれん草	●●●	
				200	キャベツ	●●●	
				100	さやえんどう等	●●●	

※申請農地の各筆ごとの作付計画を記入する。

(3) 販売計画

品目	生産量(kg)	販売量(kg)	販売先	粗収益(円)	備考
ミニトマト	●●●	●●●	JA秋田しんせい	●●●	
計	—	—	—	●●●	

(4) 収入計画

粗収益(円) ①	経営費(円) ②	農業所得 (円)①-②	備考
●●●	●●●	●●●	

(5) 農業労働力について

氏名	年齢	続柄	年間農業従事日数	備考
本 庄 太 郎	60	主	200	
本 庄 花 子	58	妻	200	
常時雇用	実人数	0 人		
臨時雇用	実人数	0 人		
	延べ人数	0 人	× 0 日	

(6) 農機具、施設の保有状況及び購入予定

機械・施設名	型式、性能、規模	台数・棟数等	備考
耕うん機		1	

(7) 農地までの通作距離及び方法等

通作距離 (片道)	通作時間 (片道)	通作手段	備考
0.1 km	1 分	徒歩	

(8) 周辺地域における農地等の利用に対する影響及びその調整の状況

水利組合に加入し、水利調整をはかる予定。前耕作者より農地利用に必要な調整事項を確認し、実施する。

3. その他参考となるべき事項

JAの営農指導員の営農指導を受ける。農機具を持っている周辺耕作者に耕起等の必要作業を依頼する。